

令和5年度 学校図書館を充実・活用するためのモデル校

研究テーマ

**「言語能力・情報能力活用能力の育成」を
めざした授業づくり**

～いくつかある情報を分析・考察、発信できる力を育む～

八尾市立上之島中学校

SE担当 藤井 洋平

目次

1 学校紹介

2 学校図書館を充実・活用するためのモデル校の取組みについて

- ・ 学校の課題
- ・ 生徒につけさせたい力、今年度の目標
- ・ 学校図書館を活用した授業づくりについて
- ・ 子どもが本に親しむ場づくり、学校図書館の環境整備について

3 まとめ、今後に向けて

○上之島中学校の課題

②【情報や自分の考えを他者にわかりやすく伝える力】

R4 全国学力・学習状況調査の生徒質問紙調査「自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか」

⇒肯定的な回答が53%

2 上之島中学校の学校図書館を充実・活用するためのモデル校の取組みについて

○上之島中学校の課題

①【情報を正確に読み取り、適切に活用する力】

複数の資料やデータを関連付けたり、共通点・相違点を分析して解釈したりする問題において全国との差が大きかった。

○学校図書館を充実・活用するための取り組みを通して
生徒につけさせたい力

2年間での目標

- ①言語能力・情報活用能力 の育成
- ②いくつかある情報を分析・考察、発信できる力を育む

今年度の重点目標

- ①複数の資料からデータの選択ができるようになる
- ②分析・考察のためのスモールステップ

○学校図書館を充実・活用するための取り組みを通して生徒につけさせたい力

今年度の重点目標

- ①複数の資料からデータの選択ができるようになる
- ②分析・考察のためのスモールステップ

① 複数の資料から、必要なものを取捨選択する。

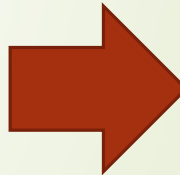
② 分析、考察は穴埋め形式から始める。

③ 分析、考察した内容をグループ内で発信・共有する。

④ 根拠をもって、自己の考えを明確にする。

○学校図書館を活用した授業づくりについて

授業づくりにあたって

- ①計画表の作成
- ②学習指導部会、教科部会への参加
- ③授業様子を撮影、編集後Teamsにアップ  **共有**
- ④情報カードの作成、使用
- ⑤市立図書館の活用・連携

○学校図書館を活用した授業づくりについて

②学習指導部会、教科部会への参加

◎月1回 学習指導部会

⇒各教科主任、教務などが集まる会議。

- ・学校図書館を、教科の中でどのように活用していくか検討。
- ・委員会の活動内容の決定や報告。

○学校図書館を活用した授業づくりについて

◎ 週1回 教科部会

⇒各学年の教科の先生が集まる会議。

- ・ 授業の進捗状況、目標を達成させるための
授業内容の検討。
- ・ 活用する授業（単元）の決定。

○学校図書館を活用した授業づくりについて

教科部会について

- ・ 実施する単元の決定
- ↓
- ・ 授業内容を考える
- ↓
- ・ 指導案の作成
- ↓
- ・ 授業の実施
- ↓
- ・ 授業の振り返り、授業改善を行う
- ↓
- ・ 授業の実施
- ↓
- ・ 動画を共有し、横展開につなげる

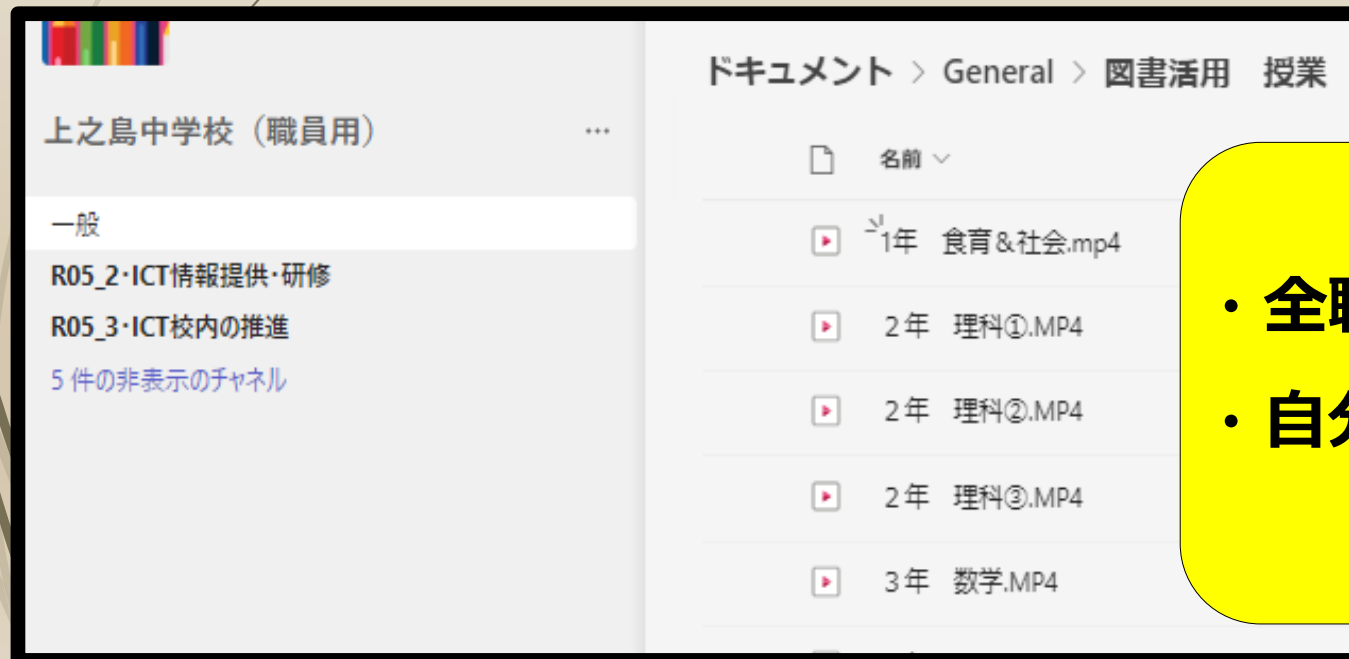
○学校図書館を活用した授業づくりについて

③授業の様子を撮影について

授業の様子を撮影

⇒撮影した映像を15分くらいのダイジェスト版に編集

Teamsの職員用のファイルに授業をアップロード



- ・全職員に共有できる
- ・自分の授業の振り返りができる

○学校図書館を活用した授業づくりについて

情報カードの作成、使用

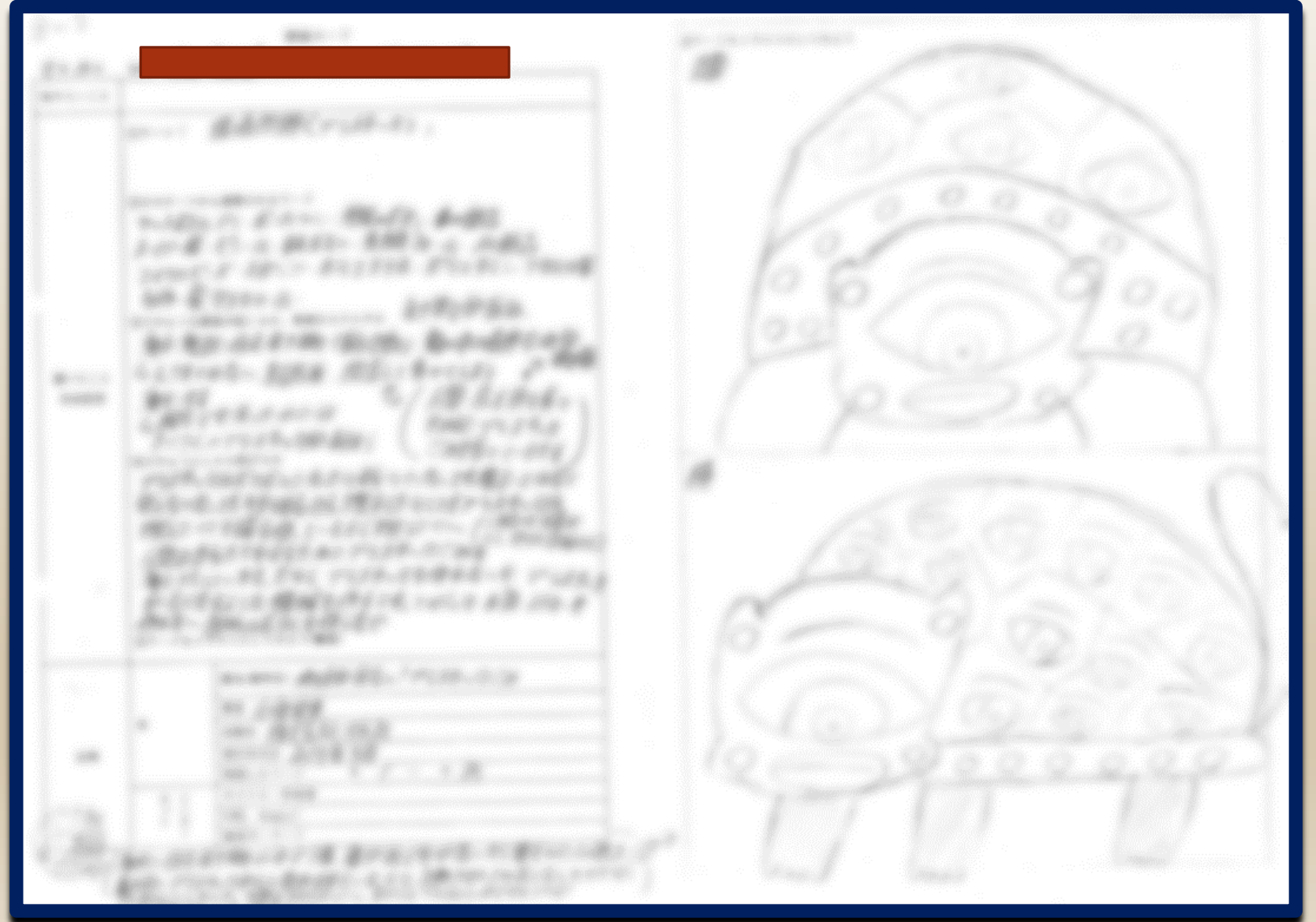
- ・ 図書館活用の授業では情報カードを積極的に使用する
- ・ 情報カードはロイロノート上にも準備しており、授業者がプリントで配布するか、ロイロノート上で配布するかを決めて使用する
- ・ 調べたこと、自由記述のスペースは教科の先生が自由にアレンジを加えて使用する

新報カード			
日	月	日	名前 ()
知りたいこと			
調べたこと 自由記述			
出典	本	書名(資料名)	
		著者	
		出版社	
		発行年月日	
		利用したページ	P. ~ P.
	インターネット	タイトル・作成者	
		URL https://	
		検索キーワード	

○学校図書館を活用した授業づくりについて

情報カードの作成、使用

美術の授業にて



○学校図書館を活用した授業づくりについて

情報カードの作成、使用

◎情報カードを使用するメリット

○次回の授業時に使用した本を探しやすい

○必要な情報をまとめやすい

○出典記入とまとめが同じ1枚のプリントになっているので
使いやすい、管理しやすい

○本や図鑑で書いてあるものを自分の字でまとめること
によってインプットされやすい

○学校図書館を活用した授業づくりについて

市立図書館の活用（市内に4館）

学校園への団体貸出し

⇒ 100冊/1ヶ月

事前にテーマを伝えておくとそれに沿った


本を準備していただける

**※11月から市立図書館の「電子図書館」が生徒も
利用可能になる**





学校図書館を活用した授業について



2年生 特活 「環境問題について調べる」

図書館にある環境問題に関する本や図鑑を使用して授業を行った。

2年生 特活

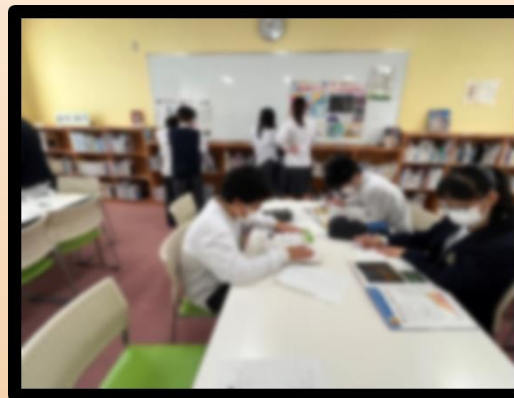
「環境問題について調べる」

図書館にある環境問題に関する本や図鑑を使用して授業を行った。

授業の流れ

- ・ 班ごとに6つのテーマから1つ選ぶ

- ①湖、海(魚)の生態系
- ②森林(森、林、動物)の生態系
- ③水質(水質汚染等)
- ④エネルギー問題
- ⑤人々の暮らし(ゴミ問題等)
- ⑥気象(赤潮等)



- ・ 図書館に移動し、それぞれのテーマに合った本や図鑑を探す
- ・ 探した本や図鑑から必要な情報をワークシートにメモをする
- ・ メモした内容をロイロノートにまとめる
- ・ 後日、発表 ⇒ 琵琶湖に宿泊学習

◎ 生徒が作成した資料

水をきれいにするために 薬品をながしに捨てない

塩酸や水酸化ナトリウム水 溶液の処理

実験に使った塩酸や水酸化ナトリウムを、そのままながしに捨てると、パイプを腐食させます。中和させて水で薄めてから捨てましょう。



ホウ酸水を流しに捨てない

ホウ酸には毒性があります。ホウ酸水をながしに捨てると、川から海に流れて魚のからだに蓄積されていきます。その魚を人間が食べると、健康に害を及ぼします。



近畿地方の水資源を支える琵琶湖

琵琶湖とは...日本最大の湖
滋賀県全体の約6分の1



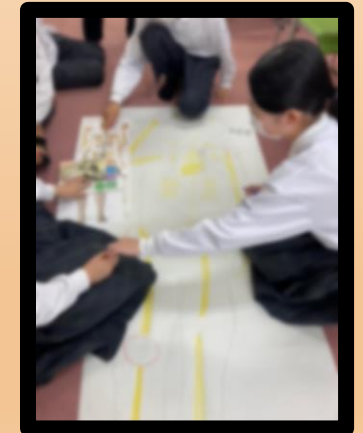
琵琶湖には自然に流出する川は瀬田川せたしかない。
瀬田川は下流に至ると木津川きづや桂川かつらと合流して淀川となり、大阪湾に注ぐ。その水は、流域の人々の飲み水として、古くから利用されてきた。
現在も琵琶湖の水は、滋賀県だけでなく、京阪神大都市圏の人々の生活用水を支えている。

「人体の骨格について」

授業の流れ

- ・ 6班に分かれて、自分たちのイメージで、骨格を模造紙に書いていく
 - ⇒メジャーや定規を使って、長さを調べて模造紙に書く
- ・ 各班で書いた骨格を発表する
- ・ 本や図鑑をもとに正しい骨格を調べ、模造紙に書く
 - ⇒イメージで書いた骨格と色を変えて記入する
 - ⇒使用した本や図鑑を情報カードに記入する
- ・ 完成した骨格を発表する

学校図書館と八尾図書館から人体の骨格に関する本や図鑑を30冊ほど準備し授業を行った

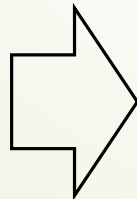


3年生 数学 「データの活用」

八尾図書館から、観光地の紹介の本や統計学やエクセルについての本を借りて紹介した。

Webサイト「キッズすたっと」のデータを用いて授業を行った。

「キッズすたっと」
八尾市の総人口より



じてん ▲時点	八尾市
1980年	272,706
1985年	276,394
1990年	277,568
1995年	276,664
2000年	274,777
2005年	273,487
2010年	271,460
2015年	268,800
2020年	264,642

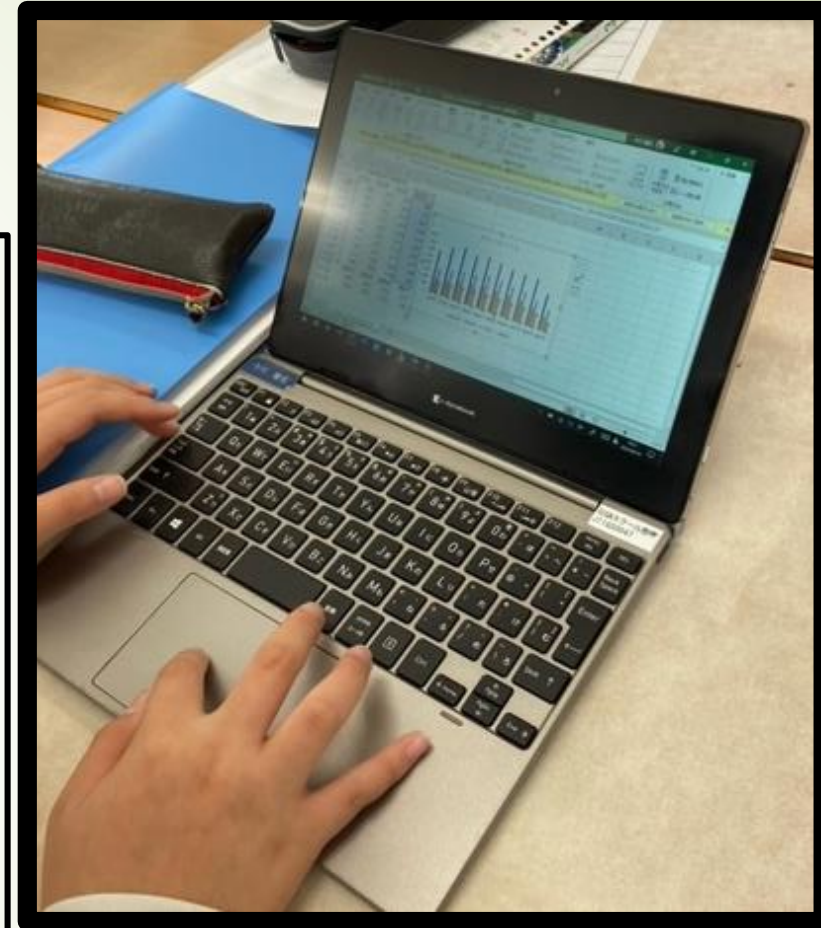


3年生 数学

「データの活用」

授業の流れ

- ・「東京、大阪、福岡、愛知の中で自分が住みたい街を考える」
- ・ 4人1班になり「キッズすたっと」のデータの中から使用するデータをダウンロードする。
(降水量、気温、人口など)
- ・ ダウンロードしたデータから代表値を求める。
- ・ データをもとにグラフを作成する
- ・ 作成したグラフをもとに自分が住みたい街を考える。
⇒ グラフとその街にした理由を情報カードに記入する



3年生 数学 「データの活用」

作成した情報カード

知りたいこと	大阪府・東京・愛知・福岡のうち一番住みやすい場所はどこだろう？																																																																																																																													
調べたこと 自由記述	<p>平均値から見れば一番降水量が少ないのは大阪府で一番降水量が多いのは福岡県。なぜなら、大阪府の平均値は、1339.54で福岡県は1681.88一応、東京都と愛知県も見てみたが、東京都が、1551.03で、愛知県は1572.17だから。</p> <p>なので降水量が少なく、住みやすいのは、大阪府。</p> <div data-bbox="1454 743 2237 1196"><p>東京都・愛知県・大阪府・福岡県年間降水量 (1975～2021年)</p><table border="1"><thead><tr><th>年</th><th>東京都</th><th>愛知県</th><th>大阪府</th><th>福岡県</th></tr></thead><tbody><tr><td>1975年</td><td>1500</td><td>1800</td><td>1200</td><td>1500</td></tr><tr><td>1977年</td><td>1000</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>1979年</td><td>1200</td><td>1500</td><td>1000</td><td>2800</td></tr><tr><td>1981年</td><td>1500</td><td>1500</td><td>1200</td><td>1500</td></tr><tr><td>1983年</td><td>1200</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>1985年</td><td>1000</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>1987年</td><td>1200</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>1989年</td><td>1500</td><td>1500</td><td>1200</td><td>1500</td></tr><tr><td>1991年</td><td>1200</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>1993年</td><td>1000</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>1995年</td><td>1200</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>1997年</td><td>1000</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>1999年</td><td>1200</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>2001年</td><td>1000</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>2003年</td><td>1200</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>2005年</td><td>1000</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>2007年</td><td>1200</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>2009年</td><td>1000</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>2011年</td><td>1200</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>2013年</td><td>1000</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>2015年</td><td>1200</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>2017年</td><td>1000</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>2019年</td><td>1200</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr><tr><td>2021年</td><td>1000</td><td>1500</td><td>1000</td><td>1500</td></tr></tbody></table></div>	年	東京都	愛知県	大阪府	福岡県	1975年	1500	1800	1200	1500	1977年	1000	1500	1000	1500	1979年	1200	1500	1000	2800	1981年	1500	1500	1200	1500	1983年	1200	1500	1000	1500	1985年	1000	1500	1000	1500	1987年	1200	1500	1000	1500	1989年	1500	1500	1200	1500	1991年	1200	1500	1000	1500	1993年	1000	1500	1000	1500	1995年	1200	1500	1000	1500	1997年	1000	1500	1000	1500	1999年	1200	1500	1000	1500	2001年	1000	1500	1000	1500	2003年	1200	1500	1000	1500	2005年	1000	1500	1000	1500	2007年	1200	1500	1000	1500	2009年	1000	1500	1000	1500	2011年	1200	1500	1000	1500	2013年	1000	1500	1000	1500	2015年	1200	1500	1000	1500	2017年	1000	1500	1000	1500	2019年	1200	1500	1000	1500	2021年	1000	1500	1000	1500
年	東京都	愛知県	大阪府	福岡県																																																																																																																										
1975年	1500	1800	1200	1500																																																																																																																										
1977年	1000	1500	1000	1500																																																																																																																										
1979年	1200	1500	1000	2800																																																																																																																										
1981年	1500	1500	1200	1500																																																																																																																										
1983年	1200	1500	1000	1500																																																																																																																										
1985年	1000	1500	1000	1500																																																																																																																										
1987年	1200	1500	1000	1500																																																																																																																										
1989年	1500	1500	1200	1500																																																																																																																										
1991年	1200	1500	1000	1500																																																																																																																										
1993年	1000	1500	1000	1500																																																																																																																										
1995年	1200	1500	1000	1500																																																																																																																										
1997年	1000	1500	1000	1500																																																																																																																										
1999年	1200	1500	1000	1500																																																																																																																										
2001年	1000	1500	1000	1500																																																																																																																										
2003年	1200	1500	1000	1500																																																																																																																										
2005年	1000	1500	1000	1500																																																																																																																										
2007年	1200	1500	1000	1500																																																																																																																										
2009年	1000	1500	1000	1500																																																																																																																										
2011年	1200	1500	1000	1500																																																																																																																										
2013年	1000	1500	1000	1500																																																																																																																										
2015年	1200	1500	1000	1500																																																																																																																										
2017年	1000	1500	1000	1500																																																																																																																										
2019年	1200	1500	1000	1500																																																																																																																										
2021年	1000	1500	1000	1500																																																																																																																										

3年生 美術

「自分のイメージを形にする」

授業の流れ

- ・今起こっている地球上の問題についてのテーマを決める

例「自然災害」「環境汚染」「戦争」など

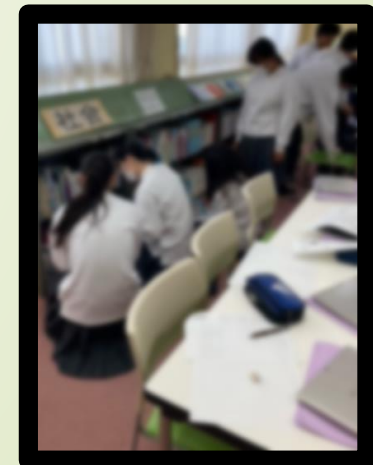
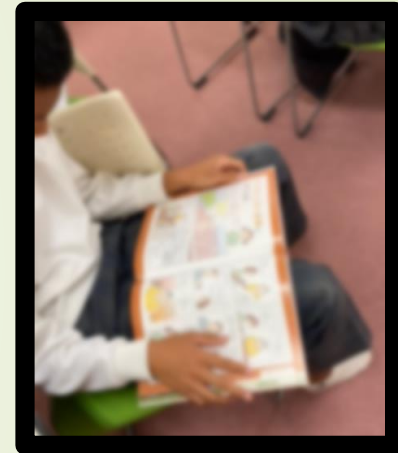
- ・テーマについて本やネットを使って調べ学習をする

- ・調べたことを情報カードに記入する

- ・土台となる怪物を決めて、情報カードに記入したことをもとに怪獣のパーツと問題を組み合わせていく

例 脚 ⇒ 津波 腕 ⇒ 砂(砂漠化)

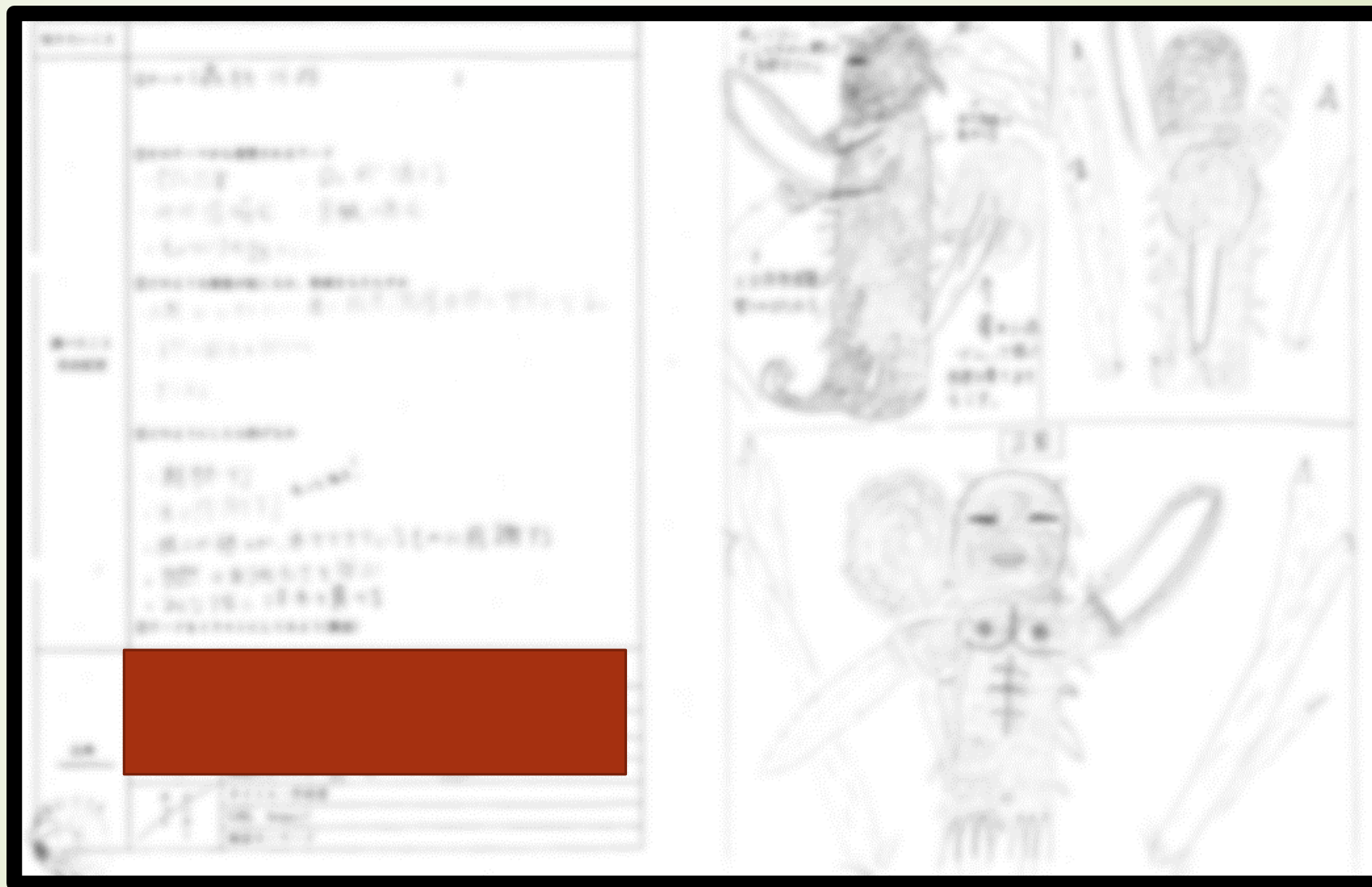
学校図書館、八尾図書館から
「環境問題」に関する本や「怪
獣」に関する本を50冊ほど準
備し行った。



3年生 美術

「自分のイメージを形にする」

作成した 情報カード



◎ 学校図書館を活用した授業の成果と課題

成果

- ・ 本や図鑑などを使って授業をすることで、生徒の興味や関心が高まった。
- ・ 本を使うことによって、今回の社会の授業のように教科横断的な学びに繋がることが増えた。
- 〔
 - ・ 班学習の場面が増え、授業の中で協力して取り組むことが増えた。
 - ・ グループ内で情報を共有、発信する授業が増えた。
⇒情報を分析、考察し発信する力の育成の素地になった。〕
- ・ 複数のデータを整理し、自分なりにまとめることができた。
- ・ 図書館に行くきっかけづくりになっている。

◎ 学校図書館を活用した授業の成果と課題

課題

- ・ 図書を活用した授業の頻度を各教科で増やすこと。
- ・ 情報を取捨選択する力や、データをまとめる力がついているか、グループ内で情報を共有、発信する場面は増えているが、それが力として身につけているか、学力に結びついているかの検証。
- ・ 単元の中に「情報収集・考察・考えの発信」までの一連の活動を効果的に計画する、教師の授業力向上。
- ・ 校内の学校図書館の本の充実

○子どもが本に親しむ場づくり、 学校図書館の環境整備について

[図書委員会活動での取組み]

- ・ビブリオバトルの実施
- ・古本市の実施
- ・図書館通信の発行
- ・おススメの本の紹介
- ・図書館 特集コーナーの設置

[その他の取組み]

- ・放課後自習室
- ・朝読書の徹底



委員会活動での取り組み

〇ビブリオバトルについて

図書委員会より全校集会、お昼の放送、
図書館通信で全校生徒に周知



学校図書館でビブリオバトルの様子をyoutubeで流す



5名の参加者が決定



昼休憩や放課後に原稿の作成、練習



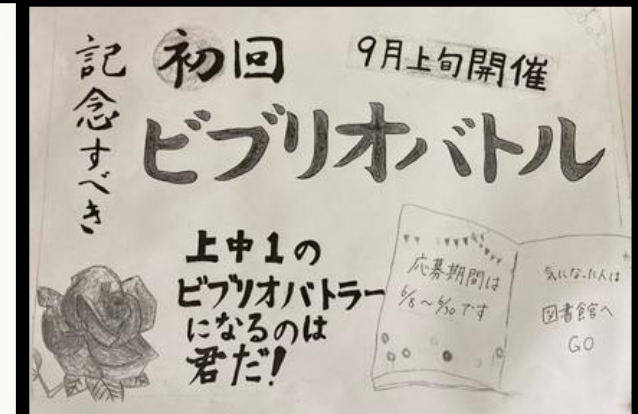
リハーサルの実施



本番の実施



文化祭で本番の様子を映像で流す



○古本市について

- ・ 図書委員より通信の配布 クラスで声掛け
- ・ 保護者向けのプリントの配布
- ・ 1学期末より実施

成果

- ・ 朝読書などで読みたい本が増えた
- ・ 本に触れる機会が増えた
- ・ 図書館に行かなくても本を借りることができる

課題

- ・ 学年によって集まる本の冊数が大きく変わってくる
- ・ 本の管理体制



○図書館通信の発行

図書館通信 ～古本市編～ 7月11日(火)

上中 古本市とは!?

家に眠っている読まなくなった本、いらなくなった本を学校に寄付していただき、読みたい人に読んでもらおう!

という取り組みです。

寄付してもらった本は各学年の廊下に古本市ボックスを準備し、そこに入れます。

古本市ボックスの本は誰でも自由に借りていいのでぜひ手に取ってみてください。



図書委員では本を身近に感じ、手に取りやすい環境を整えたいと思い、上中 古本市を開催しようと思いました。これを機にみなさんの本を読む機会が増えればと思っています。学校への寄付、そして古本市の活用をお願いします。

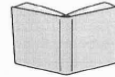
～古本市のルール～

寄付する場合

- ・本について漫画、雑誌は持ってこないこと
- ・持って来た本は図書委員の担当の先生に渡すこと
- ・寄付する場合は保護者の了承を得ること

古本市を利用する場合

- ・貸出一覧表に必要事項を記入すること
- ・借りた本は丁寧に扱うこと
- ・読み終わったらボックスに返却すること



図書館通信 ～ビブリオバトル編～ 6月13日(火)

第1回 ビブリオバトルの開催のお知らせ!!

図書委員会では、上之島中学校初の試みとしてビブリオバトルを開催します。

それに伴って、ビブリオバトルを募集します。記念すべき第1回のビブリオバトルに

なってみませんか?

※ビブリオバトル、募集の仕方は下の通りです。

○応募期間 6月13日(火)～30日(金)

※応募については、応募用紙を図書委員からもらい、必要事項を記入し、図書委員に渡してください。

⇒応募後の流れは7月にお知らせします。

○ビブリオバトルのルール

- 発表参加者が読んで面白かった本をもって集まる。
・他人から推薦された本でもいいですが、必ず発表参加者自身が選ぶこと。
- 順番に一人5分間で本を紹介する。
・5分間が経過した時点でタイムアップとし、速やかに発表を終了すること。
・発表参加者は台本やプレゼン資料の配布などはせず、できるだけライブ感をもって発表すること。
・発表参加者は必ず5分間を使い切ること。
- 全ての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか?」を基準とした投票を参加全員が1人1票で行い、最多票を集めた本をチャンプ本とする。
- 発表参加者も投票権を持つ。ただし、自身が紹介した本は投票せず、他の発表参加者の本に投票すること。

～ビブリオバトルをする目的～

- ・本に興味を持ってもらうため。
- ・みんなにたくさん図書室を使ってもらうため。

集え!!
ビブリオバトル



あなたの応募お待ちしております!!

図書館通信 ～ビブリオバトル編～ 9月27日(水)

第1回 上之島中学校ビブリオバトル 閉幕

9月12日(火)の16:00から多目的室で第1回上之島中学校ビブリオバトルが行われました。我こそはと5名の生徒がビブリオバトルとしておススメの本を紹介してくれました。会場にはたくさん生徒と先生が詰めかけ、応援の声、笑い声、拍手などを送ってくれて、暖かく雰囲気で会場を包んでくれました。

この日の為に練習に練習を重ねて挑んだ5名のビブリオバトルさん、本当にお疲れさまでした。それぞれの頑張りは、会場にいたみんなに伝わっていました。記念すべき第1回に出場した勇気と頑張りに誇りを持ってください!

2年1組	安井さん	「5分後に意外な結末」
2年2組	辻本さん	「あやうく一生懸命生きてきたところだった」
2年3組	向さん	「限りある時間の使い方」
3年1組	山下さん	「二木先生」
3年1組	西村さん	「監獄に生きる君たちへ」

図書館にある本もあるので、是非手に取ってみてください!



優勝 西村さん 「監獄に生きる君たちへ」
準優勝 向さん 「限りある時間の使い方」



図書館通信 ～放課後自習室編～

9月から放課後に自習室として図書館を開館します。学校に残って勉強がしたい人、落ち着いた環境で自習をしたい人はぜひ、図書館を使ってください。放課後自習室を利用する際は、下校が遅くなるので、前日に保護者に伝えておいてください。また、部活がある生徒は顧問の先生に伝えて利用してください。自習室とともに、図書貸し出しも行っていますので、合わせてご利用ください。

○9月の開館日 15日(金) 21日(木) 27日(水) 28日(木) 29日(金)

○開館時間 15:50～17:00

○利用時の注意点

- ・館内では私語は禁止です
- ・「30分だけ自習したいな」でもOKです(途中で帰ってもいいです)
- ・各学年で座席を割り振っていますので、図を確認してください
- ・使用後は、消しカスなどのゴミは必ずゴミ箱に捨ててください



1年生	2年生	3年生
-----	-----	-----

1学期に借りた本、夏休みに借りた本でまだ返却が済んでいない人は早く返却しにきてください!

10月の開館日については後日お知らせします。

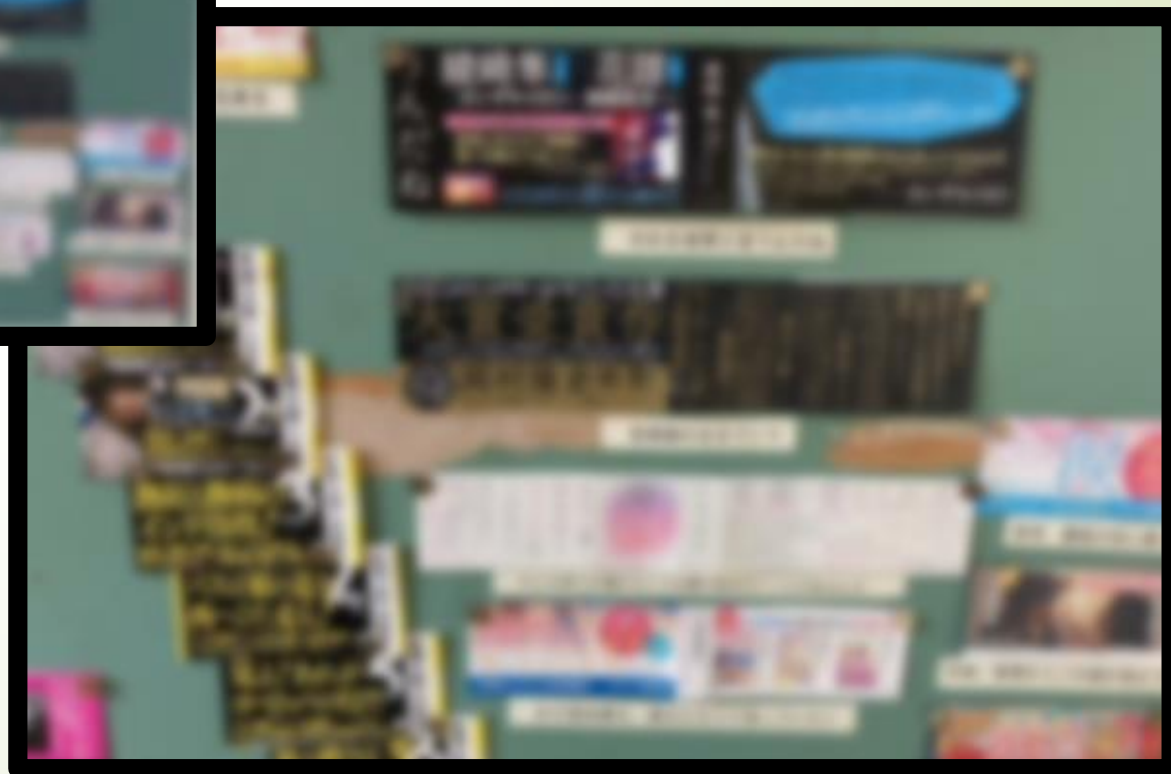
○おすすめの本の紹介



○特集コーナーの設置など



新しく図書館に入った本は
帯紙を掲示してお知らせ





その他の取り組みについて

○放課後自習室

- ・ 16:00～17:00 図書館を開館
- ・ 週2日程度で開館
- ・ 図書館を3分割して、学年ごとに自習室として開館

成果

- ・ 毎回3年生は5、6名が利用。
- ・ 自習をしたり読書をしたりして利用。
- ・ 静かな環境で取り組めると好評。

課題

- ・ 1, 2年生は利用者が0人という日もある。
⇒少しずつ利用者が増えてきている。
- ・ 教師の配置



○子どもが本に親しむ場づくり、学校図書館の 環境整備について成果と課題

成果

- ・モデル校としての取り組みを図書委員会が積極的に後押しできた。
- ・生徒が本に触れる機会が増えている。
- ・生徒が読みたい本が増えている。（古本市）
- ・図書館に足を運ぶ機会が増えている。（放課後自習室）

課題

- ・図書委員としての活動だけでなく、他の委員会活動との連携。
- ・学校全体を巻き込んだ活動を考えていく。
- ・図書館の利用者数。